
鳥が見ているもの

鳥呼

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

鳥が見ているもの

【著者名】

Z4565P

【作者名】

鳥呼

【あらすじ】

「いろいろな話の本音」>

はじめましてです。

医者も看護師も薬剤師も臨床検査師もフツーの人間です。ただ医療の知識は専門の学校で学んだためあなたがた患者よりもよく知っているだけ。全部の病気を治せるわけではないフツーの人間です。

さてこの日本の国は世界1・2位を争う国民皆保健の国です。

他の国がうらやむくらいです。

でもいろいろと抜け穴があるのを知っていますか？

たとえばもし生活保護さえ取れればこっちのもの。

ぜいたくを望まなければ衣食住、大丈夫。そのためのノウハウ本だつてあります。

だから医療費だつて当然大丈夫、ちょっと身体の調子が悪いからつて簡単に検査してもらえます。

生活保護もらつて当然の人はいいけれどそれでない人は本当に腹が立つ。恥ずかしくないのかしらね、最低だとおもうよ。

反対に働き蜂の人！ワーキングプアの人。

ちょっと身体の調子が悪いぐらいで休ませてはくれません。やつと休みがとれて検査してもらえば1日がつぶれます。精密検査にまわされたらもつと休みがつぶれます。職場だつていい顔してくれません。

検査結果が悪性腫瘍で手遅れと言われました・・まあどうしますか？

治療にすぐお金がかかります。3割負担でも我が家の家計では厳しい。

医療費負担軽減制度はあるものの10万円以上とは制限があります。

また先に負担しないといけません。

仕事は休めないし子供は小さいし今は死ねません。
どうしましょうか・・・。

鳥はこの保健制度を変に思つ一人です。

どこぞの国よりはましかもしれません。

いつの時代もどこの国でも公平ではありません。

神様も公平ではありません。

運命だつてそうです。

こうこうことは誰も書きません。

でも心ある人はこういう状況を見ているし心を痛めています。

鳥よ、鳥。

あんたがそういう立場だつたらどうするね？

「うん、生き物はいずれ死ぬ。

奇跡はあるかね？うん？私にはない？

それでは死ぬまでのタイムテーブルを作つて

思い残しのないように

（お金ないなら、ないなりに）お金のかからぬように
思い出をいっぱい作つてなるべく笑顔で暮らすよ。

で、葬式代もなるべくかからぬように

周りの人たちに迷惑かからぬように

ひとつそりと死に行く準備をしましょう。」

（注・自殺の勧めではありません）

ある小鳥のひとりごと・・・順次書いていきますね。
よろしくお願ひします。

有名人でなくとも達人はそこいらに存在する

救急病院に長く勤務している看護師の中には恐ろしいほど予言ができるようになる人がいます。

というより、仕事の先が見越してできるのかな、
当然仕事も手回し良く早いです。

静脈瘤破裂、脳出血も交通事故も像によつては即緊急手術です。
夜中2時だらうが3時だらうが救急車には関係ありません。
こんな時間帯に運ばれてくる患者はまさか自分が救急車で運ばれる
人に

なるとは思つてない人ばかりです。

当然受けた医師がトップにたち采配をふるいます。

救急医療に熟練した医師がトップに立つた場合そのチームワークの
良さは

超有名どころのサッカーチームにだつて負けません。

一刻を争う事態は、眠いようというだれた泣き言は通用しません。
患者によつては発症発作時期不明年齢姓名不詳血液型不明病歴乃至
薬歴不明です。

一からの状態からはじめる救急治療は医療の本領發揮といつてもい
いかもしません。

チーム全員、頭はフル回転、目はキラキラと輝いています。

さて輸血。輸血が絶対必要な手術もこれまた多い。

これも2~4時間体制で在庫ない場合、赤十字も動いてくれます。

輸血用の血液は皆さまの善意であります。

(でもみなさんが行く輸血センターつて変なヤツいるよな。アルバ
イトの綺麗な

お嬢さん方でなく常勤ぽいおつさんに多い。なぜだらうか?・センタ

ー 前で汎水たらして

「 型の血液が不足しています～ご協力を～」と必死で呼び込みしているバイトの子に悪いとはおもわんのか、バイトではなく常勤に研修させる、呼び込みもたつた一人で（ 強調（長時間）一度ぐらいいはさせてみる）

で、圓頭の予言者・看護師の話にやつと戻る。
看護師によつてはすごい人にあたる。

輸血を臨検に受けに来る人だが真夜中の場合受け取りに来る人は例外なく急ぎで小走りでやつてきて小走りでオペ室に走る。
言葉を交わす暇なんてねえです。こつちも受ける時には血液型と受ける番号を

PICで確認しないといけないので（パッケージの一つ一つに番号が違つ）

最低限の言葉だけ。

で鳥があつた人。この人が輸血の状況の予言ができるんだよね～。
しかも百発百中！

在庫管理が予測できるとあつて重宝するんだな～。

どういう経歴の人かは最後まで不明だつたが、

「この人はどんなに止血してもただ漏れだから多分返品になると想う」

「一応オペは開始するけど途中でだめだらう。多分2パックぐらうは使うだらうけど」

「破裂した場所が場所なんで全部使つけど・・・以下～想像におまかせします」

不謹慎だと怒る人もいるだらうか・・・だとしたら「めん。
だが彼女はぼそつと独り言をつぶやくようにしてチョック後の輸血パックを

ひつたくるようにしてだだつと走つてゆくのである・・・。

まあ、救急していればああ、この人はだめだなどはある程度は予測はつくが、血液何パックとまではできんわな。そこがすげえ。

こういう小さな？達人は何人か見た。

漫画で摘便の達人というのが登場しているのをみておお、と思ったが鳥の知り合いもそうだったし、点滴針をぴったり子供だろうが老人だろうが

血管ありますか、というような人だろうが一発で通す達人もいた。ぎゃん泣きの子供をあやしつつ己の作業をこなすのが抜群にうまい人もいるし、こういうのも医療現場にはなくてはならない人だ。

みんながそうであれば一番いいがああ得手不得手があるから。

鳥は何か取り得があつたかな・・・(ぎくつーーーー)

パワー・ハラスメント（於言葉の暴力）

医師の対患者へのパワーハラの話題です。
結構多いのじやないですか？

医療はサービス業という認識もずいぶんと浸透したと
思われるが医師が意識しなくとも何げなく発された言葉で
傷ついた人はたくさんいる。

診察の現場で食事療法がうまくいかず、ねちねちとやられたある
年配の患者が涙をこらえてはい、はい、と医師の言つ言葉を
必死で聞いていた。のを聞いたことがある。

（あんたこのままで死ぬよってなあ、、、 確かに人間はいつかは
死ぬが、オイ！）

まあ言葉遣いが悪い医師も確かにいるがこの場合でも受取人の心の
持ちようで

自分のために言つてくれると思う人と

私のことが嫌いであんな風に言つと傷つくなと2通りある。
どういう言われ方しようと信頼してくれるならついてくれるだ
ろうが

このあたり客商売では考えられないよね。

医療は（特に大きい病院では）患者＝客商売ねえから。
ほつとっても患者は次から次へくるし、自分の得意分野や
御しやすい患者、自分で治せる患者だけみたいといつ医師もいるし。

（ 断言）

だから相手をよく見定めて物事をいいかえる能力も必要だ。
これは医師だけではなく他の医療人にも言えること。

鳥だつて自分で気付かずに患者を傷つけたこともあらうかと思つ。

だが、以下のあきらかに医師が悪い例。

私が聞いたある患者はがん告知をうけて最後におずおずと

自分の余命はあとどのくらい……？

主治医に聞くとMRI画像をにらみ、

むしとしたよしぶら黙つていたかと思つと

「あと3カ月！」と面倒そうにどなつたそつだ。

診察を早く切り上げたかったのだろうが、やりよつてものがある。

患者は当然そのもののいい方にショックを受ける。

この人はこういう医者に自分の治療をまかせられないと考えてすすめられたケモ（化学療法剤）を断つたそうだ。

その後は病院に来られないでわからないが「あと3カ月！」のめんどくさそうなどなり声はきつつい呪縛となつたに違いない。

この話は医師のパワハラの象徴だな、と思つ。

だが鳥も医療者側の人間だから一応は医師の立場になつて考えてみよう。

彼はなぜこいつにいい方をしたのだろうか？？

案その1、実はこの患者は何度も何度も同じ質問を繰り返す癖がある。

この口この質問は確かに5回目だったはず。何度も丁寧に説明したのにわかつてくれない。

際限がないし、外でまだ患者が沢山待つてるので診察が終わらないじゃないか。

とうとう面倒になつてので、怒鳴つたかもしれない。

（注・患者はたつた1回質問をしたつもりになつていてるんだぞ、察してくれえ！）

案その2、実はこのあと5分後に病院長に呼ばれている。

院長は気が短い。しかもとても怖いんだぞ。ぼくが怒られるから早く話を終わりたかった。

どなつたのは悪かったがそのあと手術（もしくは会議もしくはデーター

ト)もあるし忙しかったのだ。

案その3、実は彼女(もしくは妻)からメールがきた。
緊急の用件みたいで早く返信しないとまた振られてしまつ。(また
は怒られてしまつ)

案その4、実は私はトイレに行きたかった・・・。
今日は行きそびれてもう限界だ・・・助けてくれ、が
どなり声になつてかもしねない。

案その5、その6・・・と鳥は想像力豊かなので延々と続けられるが
やつぱりこの場合はどう考へても医師が悪いだつ。
案その1はそういう患者はぞらにいるがそれならそれで紙に書くなり
家族同席で口を改めて説明するなどの機会も提案できるではないか。
真相はどうあれこれから長いつきあいにならつだつといつ医師に
怒鳴られたという感覚はどのくらいにショックを与えるか。
もしかしたら自分を見取ってくれるかもしれない。ある。
だがこういう医師は全く信頼できない。わからないことばかりなのに
こうして怒鳴られて治療されるのは耐えがたい・・・。私にだつて
プライドがある。

な、よつて医師は有罪だ。法律的には無罪だつが罪は罪。

ただ言えるのはこういう医師はその患者だけにどなるのではなく
他の人も間違ひなく怒鳴る。もしくは面倒そうにものをいつのであ
る。

そして自分が何をしたか、他人にどう思われたかを気にしない。
(そういう気遣いの能力が部分的に欠落もしくは欠陥がある。
しかも対患者もしくは部下=弱者に限る)

無意識的に患者や部下を弱者とみなしているのだ。気遣い無用だと
ね。

養護するわけではないが患者の立場、不安をまつたく考慮できず考慮したくてもかなわず

日々の忙しさに忙殺される医師は多い。感性が摩耗してくる。バンアウトだ。

燃え尽き症候群つてきいたことあるだろ。これ看護師にも多いけど。

パワハラに関してはよくよく考えてまたアップしていきたいですね。医師への情緒的な教育も必要だと思つよ。ただでさえ忙しいのにいい加減なこと言つな！つて怒られるからこでしか書けないけど。。。。

それにしても仕事が患者を「こなす」になるのだ。その医者つてさみしいですね。

罪なことです。

患者さんの方も相手が悪かったと思つて次の幕へ行つて欲しい。

医師だつて誠意ある人多いんだから。ほとんどがそうだと思つよ。

寝食を忘れて仕事に打ち込んでいる尊敬すべき医師も多いよ。

ケモはどうかすると全か無の判定になりがちでこれも一つの選択肢だが

現在の医療では第1選択肢だらう。手術が必要な場合を除き、通院している限りは絶対に勧められる。

副作用はあるが今はよい副作用止めもある。

相談に乗ってくれる人も多いのでどうか悲觀するのはやめてほしい。どうしてもケモが嫌な時は緩和ケア、ホメオパシー、マクロビ、道はいろいろある。

（ただし血口責任でお願いします。）

鳥だつていつがん告知される側になるかわからんし、これは心していつかは来るべき死に会いまみえるべく日々いきますです。

パワーハラスメント（言葉の暴力）（後書き）

逆にモンスター・ペイシメント（いわゆるトラブルを起こす患者）にも遭遇したことあるんでまた書くよ！

院外処方箋と調剤薬局の話

医薬分業はずいぶんと安定し皆さまの生活にも定着したと思います。
さて一体だれが一番得をしましたでしょうか？

国ですか？病院ですか？製薬会社ですか？それとも調剤薬局ですか？
鳥は最初に処方箋を外部の薬局に持つて行つてもらいましょう、と
すすめた立場の一人です。患者様の反応はいろいろでした。
広い駐車場を横切つて門前薬局で一番便利のいいところはいつも満
員です。

健康で元気な人はいいけれど、病院へ行くのがやつとて院外薬局ま
ではもうしんどい人もいます。

今までどおりで院内の薬局でもらいたい、でも先生が医薬分業にな
つからそれはダメって言われた。

ここは公立の病院だから国の推進通りにしないとつて言われた。
本当はすすめる病院側も患者の苦労を思えば気がすみません。
だつてそう言ってきた人はたいてい本当に通院すら辛い人です。
たとえば患者さん介護して車いすを押す人は
もうどうみたつて80歳過ぎているしそつちの方が足元が悪くてふ
らふらです。

まだこちら側に苦情をはつきり言える人はいい。でも今後の治療に
不利になると
思いこんで、なんにも言わず重たい足取りで処方箋をもつて行く
人が大半です。

でも少しはましになつたかも。ファックスで先に送るという方法も
あるし、
家の近くの薬局を紹介してもらう手もあります。

定着した分、患者さまに利益になるように医師会、薬剤師会も改善
しつつ
あると思います。

でもこれまた内情がわかつてお薬手帳ももらつても医薬品提供情報用紙を

もらつてもこれは有料だとわかります。
院内でもらう時よりも院外でもらう方が高いと分かったときなんて
がっかりしますよね。

（注・安くなる人もいます）

ようようせつかく調剤薬局へたどりついても昼前は満員です。

1時間待ちですね、あ、あなたは錠剤がのめなくて
みんな錠剤をつぶして粉薬にしていいといけないのでもつとかかるかも・・・。

あの～早く帰りたいのですが、診察待合に時間を取られてもうしんどい・・・

でも他の皆さんも待っていますよ。

ああ・・・それでは仕方がないので待ちましょう。

調剤室の奥では薬剤師さんが一生懸命薬を作っています。

先生という声がすると、窓口の端にすわっているおばさんがはい、
と返事して

奥に入りました。はて、調剤場にいるあの若い女の子達は薬剤師ではないのかしら。患者様達はたいてい老眼なので目をこらして名札を読み取れます。

一番年かさのおばさんの名札には薬剤師とあり、それ以外はただのです。

調剤室入口の壁の上には薬剤師免許証は一枚しかはっていません。
あの若い女の子たちは全員調剤補助と言つ事務員さんなのだとわかります。

薬剤師はできあがった薬を説明して患者に渡すだけ。

愛想はいいですが忙しいので質問もできない雰囲気です。

薬を調剤するのは薬剤師さんだけの特権ではないのでしょうか。
あの事務員さんは指の先がなんですか、マニキュアつていうんですか
真つ赤つかですね。手は綺麗に洗つて消毒もしているのでしょうか
なんだか汚く思えます。

茶髪で清潔感のない人もいますね。煙草の匂いもしますね。
姑�性みたいですがでも私達の大事な薬ですよ。

今頃は薬の説明書と明細書みたいなのがもらいます。
調剤料つてわりとたくさんとられるのですね。あんな若い事務員さ

んが
何枚か薬のシートを取るだけでこんなにお金がかかるの?どうして?
幸い私は 割負担だけどちょっと変に思つたな。

薬剤師さんつて時給いいんですつてね。
窓口でお薬渡してあとは終わりなのに。ふとみると週刊誌が

広げて置いてるじゃないの?

先生 の薬がないです、在庫ないです、といつてちつと舌打ちし
た薬剤師さんも
いるんですね。

私のお友達は処方箋を持つてくるまでパチンコの雑誌を
読んでいた人がいてその人が事務員さんかなあつて思つていたら
薬剤師さんでその人は面倒そうに薬をはいつて渡したのですつて。
いつきても満員な薬局もあれば閑古鳥の鳴いてる薬局がある。差
がありますね。

反対にいつも評判がいいといひはプライベートな会話ができる(ブ
ースで仕切られている)

薬剤師さんは納得いくまで説明して何かご質問はありませんか?
とか薬が前回どどう違つかちゃんと説明してくれる。

前に来た時の会話をちやんと覚えていてひかの孫の名前も覚えてく
れたつて。

毎月毎回通わないといけない患者はいつも向き気ないのが一番うれしいのよ。

確かに調剤補助といつも事務員に調剤をさせていたりもあります。

（特に地方の薬剤師が不足しているところはやうです）

厳密的にはこれは違反です。でも当局も黙認しているのが本当です。薬学の基本的な知識のないままに調剤しているがために監査を見逃して

このまま患者の手に渡ってしまう話も結構多いです。

また薬剤師自身もろくな調剤経験もないままに管理薬剤師として経當の一部を

まかされてしまつと天狗になってしまつ面もあります。

いわく採用していない新規の薬品の発注を面倒がつたり患者に手間がかかる処方だと

暴言を吐いたり、事務員に調剤まかせて薬ができるがるのをだた座つて待つだけの薬剤師。

（お前のことだよー！患者が1時間も待たせて平気な人つてマジ何の努力もしない、

卸の気に入りの男がくると患者で待合が満員でもしなを作つてずつとしゃべりたがる。

注意されて痛いところをつかると何様だと怒り狂う。あんた最低だな。）

またこいつ状況が一部の医療関係者から薬剤師が見下されている面も本当だと思います。

もし万ーの場合があれば責任を取るのは薬局の代表者の管理薬剤師もしくは経営者です。

調剤料金に関しては鳥も同感です。

でも政治的にもがっちりいろいろと食い込んでいておいそれと

この二つの面では削減はないでしょう。

医療業界はまだまだ、まだまだ儲かる業界なのです。

嵐を呼ぶ人たち

嵐を呼ぶ男もしくは女の話です。

です。

（もし）（ハ）（レ）表現が不愉快でしたら削除し
職業は医師もしくは看護師もしくは薬剤師。

眠つたりひとつなんか絶対にできないー。

続く。

なぜか自殺未遂が続くとか、交通事故だけが人が続くとか・・。

鳥も今月なんかへん、何かヒシンクロしているのか?と思ひ時期があつたや。

入院中重体患者が死ぬ。「」臨終ですと重々しいわなきやいかん。エンゼルケアも早くしないといかん、亡くなられた患者の家族も忙しくなるだろうが

ここで大変悩むのだ
たゞて他の患者も通常通り看護せ
んといかんし。

今頃どうしてゐかな?

話は続く・・嵐つて続くよね?

さる有名人（この人と到着すると絶対に眠れない）という保証を本人

もして貰えるといふ・・・

と初めて当直した時興味シンシンだった。

だつて「Jバフツーの人ですよ。普段の仕事の態度だつて真面目だしフツー。

鳥「聞きましたよ、忙しくなるんですってね」

嵐「うん・・・、ビッグなつたら「めんよ、覚悟してな、今は嵐の前の静けさだから

今のうちゆづくじしていってな「本気でこいつたので驚く鳥。果たして夜がふけてこづくじに夜間駆け込みの患者がふえていく・。

静まつたのは午前3時じろだつたかな、しかも変わつた薬品がでていつたりする。

夜間発注なんてはじめてしたよ・・・（確かにサーファクテンだつたかな。t-PAやPAMとかはいつも多いに田にあるじ）

午前7時じろ日勤のみんなが来るまでに朝じはんを食べたが

鳥「やっぱ、普段別の人と組むよりもこそがしかつたな」

嵐「ね、なんでだろ」と思つけどそつなるんだよね

鳥「一番しんどかったのは?」

嵐「RHマイナスの人の輸血・・・在庫なくつてね」

鳥「RHマイナス!・・・ひえええつ当直ですかっ」

嵐「うん真夜中だよ。赤十字が千県からこじこまでヘリ飛ばすつてそこまで話してたらぎりぎりで

なんか輸血OKの家族が来院したつて発注中止になつた・・・でもマジで焦つた。輸血ないせいで死んでしまつたらビッグじよーつて」

鳥「そりやす」・・・でもよかつたね~

な、いろいろあるんだよ・・・不思議な話が・・・。

ちよつとした病院の怪談話

いろいろと難しい解決の仕様のない話をづけたので閑話休題。院内における死者の存在とお化けの話をしましよう。

あんまり怖くないですが当直中の人で怖いのが嫌いな人はどうかスルーしてください。

ばかばかしいという人もスルーしてください。

病院で生まれる人もあります。

現在入院中に死ぬのが自宅の畳やベッドの上で死ぬよりも統計的に多い・・・と思う。

で大病院になると葬式屋さんが常駐してたりもします。

(その辺の話もおもしろいのがあります、またの機会に)

さとうわごとと言つかせん妄と言つかその境界はあいまいです。

あそこに誰かがいる!という患者さんやナースコールで呼ばれたのに行くと恐怖で目だけになった患者さんが震えながらいいいい今、こ、ここ、ここで女が~~~~~つん?何もいませんけど?

看護師さん怖いのでここにいてください!

でも深夜勤はたつた一人で40人看てるのムリ、よかつたら睡眠薬あげましょか?

笑顔でさらりと言いつける・・・という話も結構多いです。

病院のよくある都市伝説

- 1、人が死ぬベッド・・ありがちだが鳥は出会つたことなし
- 2、誰もいないはずなのに巡回中に足音が続く・・あつたあつた、某科の若い看護師が震えあがつてもう当直できないと泣いたらしく(泣いても無駄、当直は常勤である限りついてまわる。嫌ならば医院とかパートになるしかない)

3、誰もいないはずなのにひそひそ声が・・・鳥にも何度かこの経験はあつたさ。でも空耳と言つことにしてさつとそのまま部屋から出た。いちいち怖がつていては仕事にならん。

4、死んだ人がまるで生きているかの様子で出た・・・事務の子がみた。点滴をひきずつて入院時來ていたままのパジャマ姿で歩いていたらしい。自分が死んだことに気付いてないようだつたらしい。鳥も知つていた患者だつたので本物かどうか点滴液の薬品名も見ておいてほしかつた。これはどういう現象か靈感のある人にぜひ聞いてみたい。だつて葬式では当然点滴もつけてないし着替えもしているはずだよ？

5、まあいろいろあるがこの辺で。好評なら続けても良いが何書いても現在無反応なんで・・・みなさん、さよなら。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4565p/>

鳥が見ているもの

2010年12月18日19時16分発行